

NPO 在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク

第 21 回全国の集い in 北海道 2015 企画紹介文

企画名	
広い！寒い！遠い！ 北の在宅医療を支えるプロフェッショナル	
開催日時	2015 年 10 月 12 日 月曜日・祝日 午前 9:00～
対象者（対象とする職種や参加いただきたい方）	
家庭医 訪問看護師 介護支援専門員 保健師 患者家族 市民	
企画概要／	
<p>広大で豊かな自然に恵まれた北海道は、在宅患者や在宅医療提供者には厳しさを伴う環境でもありません。医療従事者は様々な悪条件と直面しながら在宅患者を支えています。道北や道東地方では片道1時間以上かけて患者を訪問することが珍しくありません。冬期間はさらに厳しく、吹雪で道路が通行止めになったり、零下 20℃を下回る中で車を走らせたりすることも日常の出来事です。北海道の全市町村の 43.8%にあたる 78 の市町村では 65 歳以上の人口割合が 35%を超え(平成 27 年 1 月 1 日)、老々世帯、高齢者一人世帯が増加しています。</p> <p>広大で厳しくもある北海道の自然の中で、在宅医療を支える専門職はこうした地域の課題にどのように向き合い、在宅患者や家族を支えているのでしょうか。このパネルディスカッションでは、北海道を代表する広域医療圏で在宅医療に日々奮闘している家庭医、訪問看護師、保健師、ソーシャルワーカーの方々をパネリストに迎え、それぞれの地域の特長や課題、プロフェッショナルとしてどのように地域の課題と向き合い克服しているのかを、それぞれの立場から具体例を交えて報告いただきます。座長はひまわりクリニックきょうごくの前沢政次先生です。</p> <p>北海道の気候風土文化に根ざした在宅医療の実践報告と意見交換を通して、過疎、離島、山間部の在宅患者を支える医療を共に考えませんか？ ご参集をお待ちしています。</p>	